

「幼い子にもきちんと舞台をみせてあげたい」「うちの子、うるさくしてしまわないかな」子連れのおでかけは不安が尽きないものだから…

ハラハラがウキウキに変わるサービス、あります。

駅から近い

玄関スロープやエレベーターもあるから安心!

JR環状線・阪神なんば線「西九条」駅より徒歩約5分で到着!
【駅のエレベーター】
JR:改札を出て左側/阪神:西改札口を出て、JR乗換通路を通り、JRのエレベーターを利用

お手頃価格



多くの子ども達が生の舞台に出会えるよう、子ども500円、おとな1000円とリーズナブルな設定。
※無料の公演もあり

券券は当日



席数のみ予約し、支払と座席券受け取りは当日です。予定が変わりやすい子育て家庭に嬉しい!
※前売券制の公演もあり

ごきげん直せるスペースも



お子さまが舞台をスムーズに楽しめない日もあるかもしれません。そんな時は、客席後方のガラス張りのお部屋で、舞台を覗ながら少しお休みすることもできます。

多目的トイレ



客席入り口の近くに多目的トイレを設置しています。車イスご利用の方を中心に、譲り合ってください。

車イススペース



限られたスペースのため、申込先着順で受付しています。介助の方1名は隣にパイプイスでお座りいただけます。

ベビーカーあずかります



受付でお預かりし、預かり札をお渡しします。スペースが限られているので、折りたたみにご協力をお願いします。

授乳スペースおむつ台

客席とは別の場所に、授乳スペースをご用意しています。また男女トイレともにおむつ台を完備。(おむつごみはお持ち帰りください)。幼児用便座も複数個室に備えています。



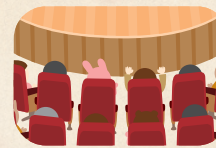
年齢制限のある催しでは一時保育あり



例えば「3歳以上が対象」の公演では、1歳~2歳11か月のお子さまの一時保育を実施しています。事前に予約が必要です。

※安全上、1歳未満のお子さまはお預かりできません。
※申込方法はお問合せください。

安心の環境



子ども達が安心して舞台を楽しめるように、上演中は客席の明かりを少しつけ、真っ暗にならない工夫をしています。また、1時間以上の公演になる場合は途中休憩を10~15分はさんでいます。

※例外として、影絵などは真っ暗になる場合があります。

「こども劇場」申込方法

- (1)インターネットで申込
- (2)往復ハガキ または FAXで申込
- (3)こども文化センター1階受付にて直接申込

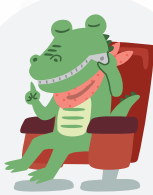
※記載事項は公演ごとに異なります。

お子さま(中学生未満)だけの入場はご遠慮いただいております。

こども劇場は、お子さまの鑑賞体験はもちろん、おとなの方がお子さまと体験や記憶を共有していただく場です。また多くのご来場があるイベントですので、お子さまの安全確保のために保護者の同伴をお願いしています。

みんなで観るときの約束「おおきいしあわせ」

お静かに
上演中は
お口チャック



楽しくてお話しがなくなってもすこしがまん。周りの人の「みる」をじゃましないよう、終わってから話そう!

思い出を撮るのは
こころの
シャッターで



楽しいことは記憶に残したくなるけど、撮影や録音はできません。生でみる時間を楽しんで心に残しておこう!

客席で
食べたり飲んだり
しないでね



客席をよごさないため、他の人が音やにおいでいやな気分にならないため、ご協力をお願いします。

いけないよ
舞台上に勝手に
上がっては



舞台は、神聖な場所。色々な装置があって危険な場所でもあるよ。勝手に物を置いたり、上がったりにしないでね。

知ってるかい?
イスの正しい
座り方



前の席をけると音が響きます。前のめりになると、後ろの人がみえませんが、背もたれに背中をつけて座ろうね。

危ないよ
走って誰かと
ごっつんこ



ぶつかってケガをする大変! 客席やロビーでは歩いてね。保護者の方は目を離さないようにお願いします。

忘れてない?
携帯電話は
切ったかな



上演中は画面の光や、マナーモードの音も想像以上に目立ちます。みんなで楽しくみるために、電源はオフ!

席に着き
帽子は脱いで
膝の上



帽子の影で、後ろの人が舞台をみづらくなってしまうので、特別な理由がない場合、客席では脱ぎましょう!